

第5回 ふれあいかわまちづくりWGの開催結果					
日 時	平成24年12月17日(月) 9:00~12:00				
場 所	亀岡市役所 3階 302・303会議室				
出席者	<p>神戸大学大学院工学研究科 教授 道奥 康治 グループ長 篠町自治会 自治会長 牧野 吉明 副グループ長 亀岡商工会議所 清水 宏一 保津川漁業協同組合 隅田 盛和 篠町まちづくり推進会 畑 清司 亀岡地区西部自治会 自治会長 櫻井 邦男 南つつじヶ丘自治会 山本 眞之介 亀岡経済同友会 石倉 敬子 花と緑の会 会長 尾崎 まこと</p> <p style="text-align: right;">(欠席3名)</p> <p>京都府南丹土木事務所 河川砂防室 星野室長、井尻副室長、青木副主査、神原副主査</p> <p>亀岡市 夢ビジョン推進課 俣野課長 " 観光戦略課 増田主幹 " 都市計画課 森課長 " 都市整備課 大西主任 " 桂川・道路整備課 並河課長、柴田参事、関口係長、竹村主査</p> <p style="text-align: right;">(欠席2名) (順不同、敬称略)</p>				
内 容 (次第)	1) 開 会 2) 議 事 ○前回の振り返り ○基本計画(案)について ○運営・維持管理について ○現地視察 ○意見交換(ワークショップ形式) 3) 閉 会				
結 果	<p>○土地利用計画について、現地の状況を踏まえた意見が出された。</p> <p>○土地利用計画については概ねまとまり、議論の中心が運営・維持管理の仕組みに移行した。</p> <p>○今回の意見を整理し、次回には基本計画のとりまとめを目指す。</p> <p>(主な意見)</p> <p>【基本計画(案)について】</p> <p><高水敷全体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・堤防と高水敷をつなぐ階段やスロープを検討する必要がある ・エコトイレや街灯については電源の確保や電気代などが課題となる ・自然エネルギーによる発電は実用面で課題が多く、象徴として設置するかどうかの検討が必要である <p><ふるさとの花畑エリアについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状でも水が溜まっているので、花畑にするには畝をつくるか、排水性の向上が必要 ・計画の規模では管理運営上の負担が大きいのので、花畑エリアの範囲を狭め、できるだけ自然を活かした土地利用を検討してはどうか 				

【運営・維持管理について】

<組織について>

- ・利用者がまた来たいと思うレベルの運営・維持管理を続けていくための資金と組織をどうするかがこの計画を実現するためのカギだと思う
- ・利用者のボランティアに期待しても良いが、継続性への不安や、負担を求めることによって利用を敬遠される恐れもある
- ・これだけの規模を維持管理するには、イベント運営から維持管理までを総合的に行い経営が成り立つ企業体のようなしっかりした組織が必要ではないか
- ・機材やお金の管理をする上では、窓口となる組織が一本化されている方が良い

<資金について>

- ・運営にどれぐらいの費用が必要かを一度試算してみてもどうか
- ・入場料をとり管理費に充てるなど利用者負担の考え方で資金を確保する必要がある
- ・例えばBBQでは入場料や材料費をとり、利用時のゴミについてもデポジット制度を設けるなどしてはどうか

<利用促進策について>

- ・恋のおまじないや写真スポットなど、話題性のある付加価値をつけてはどうか
- ・長く滞在してもらえるように日陰を設けるなどの工夫も必要である

<機材について>

- ・運営・維持管理にはさまざまな機材が必要であり、機材を収納する物品倉庫やバックヤードが必要ではないか

